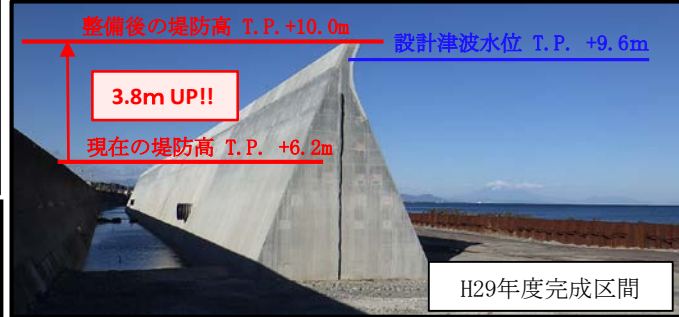


県では「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」による事業を進めています！

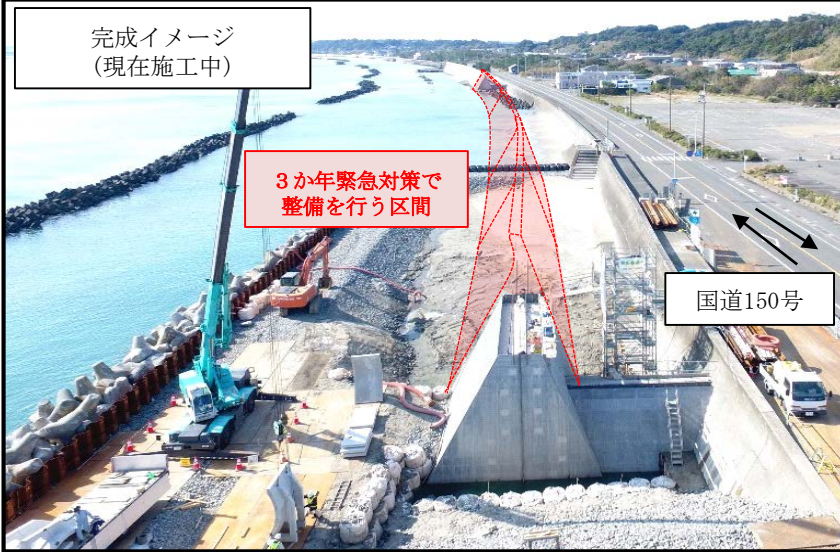
相良須々木海岸【防災・安全交付金 高潮対策事業】 (河川海岸整備課)

【地域の紹介】

駿河湾内は、県の第4次地震被害想定において地震発生直後から数分程度で津波が到達するとされており、避難する時間を確保しにくい地域です。背後には緊急輸送路に指定されている国道150号や住宅地などがあります。



完成イメージ (現在施工中)



3か年緊急対策で整備を行う区間

国道150号

【現場の紹介】

相良須々木海岸では、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策として防潮堤の整備を進めています。

今年度整備予定の135mを含め、3か年緊急対策で約320mの高上げを行い、これまでの4年間に整備した290mと合わせ、約600m区間について減災効果を発揮させることができます。

3か年緊急対策終了後もまだまだ整備が必要な区間が残っていますので、早期完成に向け順次工事を進めてまいります。

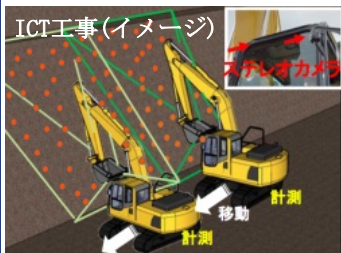


二級河川瀬戸川【防災・安全交付金 総合流域防災事業】 (河川海岸整備課)

【現場の紹介】

瀬戸川の藤枝市茶町工区では、**防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策**として、河川の治水安全度を向上させるための河床掘削V=9,000 m³、伐木除根V=16,000 m³が完了しました。

このうち、河床掘削では、**ドローンによる3次元空中写真測量やマシンコントロール技術等を導入したICT技術を活用して**工事を実施しました。



着前



完成



河床掘削



伐木除根

【地域の紹介】

瀬戸川水系の河川は、堤防は通勤・通学路として、日常生活道となっているほか、ウォーキングやジョギングに利用され、また高水敷きは、散策、伝統行事やイベントなどの住民の身近な憩いの場として利用されるなど、沿川の住民に広く親しまれています。



10周年を迎える太田川ダムに、是非お越しください！

太田川ダム（森町亀久保）（河川企画課）

【現場の紹介】

太田川ダムは、太田川の治水と遠州地域の水道水の供給を目的に建設され、**今年で10年目を迎えました。**

本年8月16日には「親子見学会」を開催し、普段は入れないダム内部を探検するとともに、ダムの真下まで降りてダムの迫力を体感していただきました。

11月23日（土）には10周年を記念したイベントを開催予定ですので、是非、ご来場ください。



ダム全景



ダムの役割を学ぶ



ダムの中を探検



ダムの迫力を間近で体感

【地域の紹介】

太田川ダムには、「大展望台」、「彩り岬」や「かわせみ湖」周辺を散策できる散策コース等が整備されています。ダム見学会時には、普段は見ることのできないダム内部やダム下流部の見学をすることができます。また、ダム周辺には「ダムカレー」を楽しむ「アクティ森」や1460余年もの歴史を持つ「小國神社」等の見所が多数あります。



がけ崩れから人家等を守るための急傾斜地崩壊対策事業を進めています！

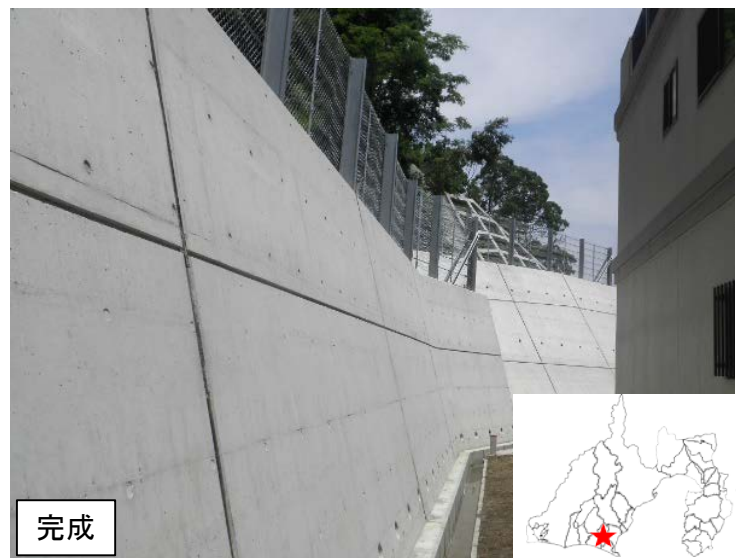
東組B【防災・安全交付金 急傾斜地崩壊対策事業】（砂防課）

【現場の紹介】

菊川市南部に位置する東組地区では、**人家12戸、二級市道堤奥之谷線（130m）を保全するため、急傾斜地崩壊対策事業を進めてきました。このほど擁壁工165mを完成させました。**



着前



完成



【地域の紹介】

菊川市内には急傾斜地崩壊危険箇所が423地区あります。特に当該箇所周辺の斜面は、荒廃が進行し、豪雨等による斜面崩壊の危険性が高いため、崩壊防止対策を実施しました。

静岡県交通基盤部河川砂防局

Tel : 054-221-3038

Mail : kasenk@pref.shizuoka.lg.jp

HP : <https://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-320/>

